

授業科目名 ( 英文名 )	材料工学特別演習 (Advanced seminar on materials science )	科目区分 対象学生	
単位数	2.00	開講年次・ 学期	1, 2年次・後期
担当教員	鳥塚 史郎 足立 大樹 土田 紀之 部家 彰 菅 誠一郎 乾 徳夫	所属	工学研究科
オフィス・場所		連絡先	
講義目的及び到達目標	<p>講義目的 機能性材料加工学、ナノ加工・計測学、半導体物性工学、ソフトマテリアル科学の講義内容を踏まえ、専門職業人としての資質を高めることを目的とする。そのため、それぞれの分野に関する課題に取り組み、得られた結果に関して発表を行い、相互に質疑応答を行う。</p> <p>到達目標 それぞれの講義内容について理解を深め、同時に相互討論の能力、コミュニケーション力を高める。</p>		
講義内容・授業計画	<p>講義内容 各講師の研究テーマに関連する学術論文を読ませ、抄録を作成させて発表させる。</p> <p>授業計画 1 ~ 8 材料強度学 9 ~ 16 半導体物性工学 17 ~ 24 金属物理学 25 ~ 30 理論材料学</p>		
テキスト	英語で著述された最新の学術論文をテキストとする。		
参考文献			
成績評価の基準・方法	レポートにより理解の程度を評価する。		
履修上の注意・履修要件	<p>&lt; 新型コロナウイルス感染症に伴う特例措置に基づく遠隔授業 &gt; 当授業は、原則全ての授業を対面で実施する予定ですが、履修者人数によっては、新型コロナウイルス感染症対策として、履修者を複数の教室に分けて教室間をオンラインで繋ぐ方法や、対面授業と自宅でのオンライン授業を隔週実施する方法とすることがあり、自宅等でオンライン授業の受講を視聴できる通信環境(PC・タブレット等の端末やWi-Fi環境)が必要となる場合があります。最終的な授業方法は履修登録後に決定・連絡します。</p>		
実践的教育	該当しない		
備考	材料工学特別演習 bか放射光工学特別演習 bのどちらかを必ず選択すること。		